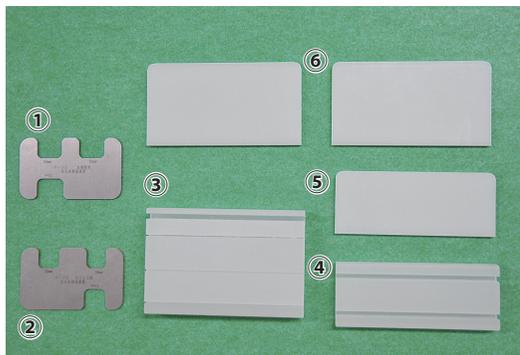


竹刀検査用基準器説明書

竹刀検査用基準器部品



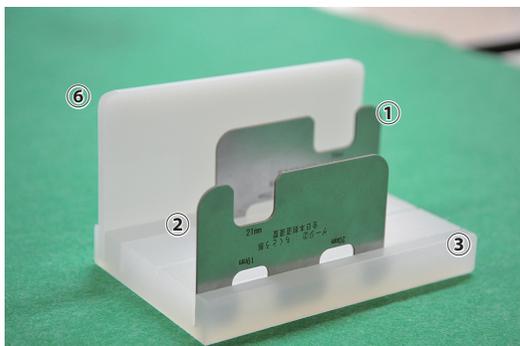
内容物（セット販売の場合）

- ①検査基準ゲージ（先革用）…1枚
- ②検査基準ゲージ（ちくとう部用）…1枚
- ③先端部検査器台…1枚
- ④柄載せ部台…1枚
- ⑤柄支点プレート…1枚
- ⑥両端壁プレート…2枚

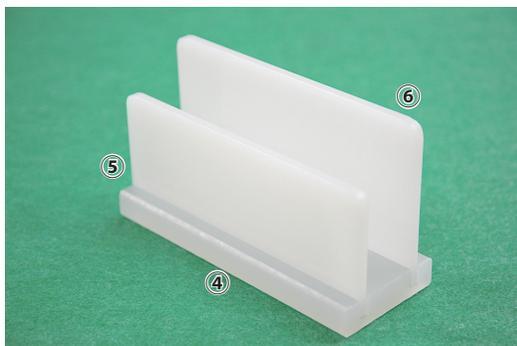
※①のみ、②のみ、③～⑥のセットのそれぞれ単品販売もしております。

使用方法

1 検査台を使用する正規計測方法



③+①、②+⑥=先端部検査器



④+⑤+⑥=柄載せ台

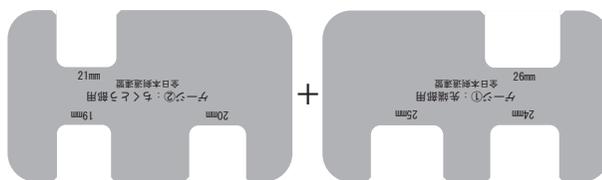
⚠️ 注意事項

材質の板厚公差規格値によりゲージやプレートが入りにくいものがあります。入りにくいものは木槌等で叩いて入れるなど、手や指を切らないようご注意ください。

検査基準ゲージの先端部検査器へのセット方法

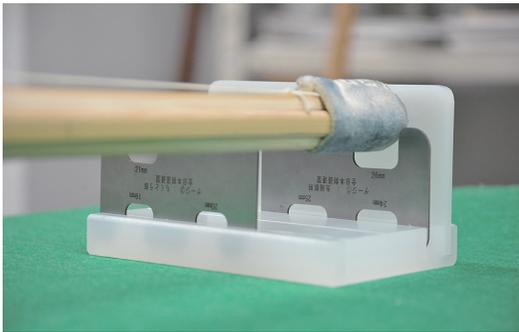
※数値は基準表参照

大学生・一般(男子)
高校生(男子)



ちくとう部左側

先端部右側



(4) 先革直径値（対辺方向）を計測する。

大学生・一般、高校生（男子）	——	26mm 以上
大学生・一般、高校生（女子）、 中学生（男子） 二刀・大刀（男子）	}]	25mm 以上
中学生（女子）、二刀・大刀（女子） 小太刀（男女）	}]	24mm 以上



(5) ②に弦を斜め上に向けて載せ、ちくとう部直径値（対角方向）を計測する。

大学生・一般、高校生（男子）	——	21mm 以上
大学生・一般、高校生（女子）、 中学生（男子） 二刀・大刀（男子）	}]	20mm 以上
中学生（女子）、二刀・大刀（女子） 小太刀（男女）	}]	19mm 以上

2 検査台を使用しない簡易計測方法（検査基準ゲージのみの場合）



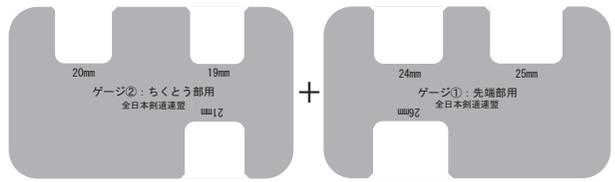
- (1) 壁、または床等に先革の先端部をつける。
- (2) ①のゲージを先革の先から 1.5cm 部分に当て、対辺方向を計測する。



- (3) ②のゲージを先革の先から 8 cm 部分に当て、対角方向を計測する。

※正式には竹刀の自重によって検査をするので、ゲージは当てるだけで押し込まないようにしてください。
また、この検査方法はあくまで簡易計測になるため、大会当日の検査に合格することを保証するものではありません。

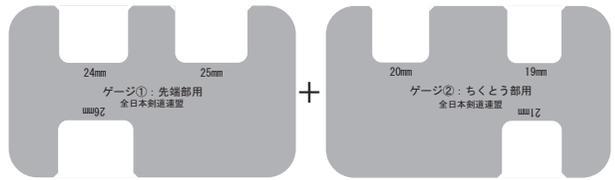
大学生・一般(女子)
 高校生(女子)
 中学生(男子)
 二刀・大刀(男子)



ちくとう部左側

先端部右側

中学生(女子)
 二刀・小太刀(男子)
 二刀・大小(女子)



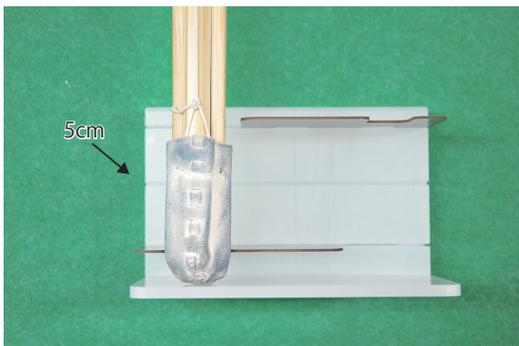
先端部左側

ちくとう部右側



(1) 対象の竹刀の長さに合わせて台を固定する

- 大学生・一般 ————— 120cm 以下
- 高校生 ————— 117cm 以下
- 中学生・二刀(大刀) ——— 114cm 以下
- 二刀(小太刀) ————— 62cm 以下



(2) 弦を上に向けて①に載せる。

(3) 先革の長さを確認する。(5cm 以上)

竹刀の基準

一刀の場合

対 象		中学生	高校生 (相当年齢の者も含む)	大学生・一般
長さ	男女共通	114センチメートル以下	117センチメートル以下	120センチメートル以下
重さ	男 性	440グラム以上	480グラム以上	510グラム以上
	女 性	400グラム以上	420グラム以上	440グラム以上
太さ	男性	先端部最小直径	25ミリメートル以上	26ミリメートル以上
		ちくとう最小直径	20ミリメートル以上	21ミリメートル以上
	女性	先端部最小直径	24ミリメートル以上	25ミリメートル以上
		ちくとう最小直径	19ミリメートル以上	20ミリメートル以上

二刀の場合

対 象		大学生・一般	
		大 刀	小 刀
長さ	男女共通	114センチメートル以下	62センチメートル以下
重さ	男 性	440グラム以上	280～300グラム
	女 性	400グラム以上	250～280グラム
太さ	男性	先端部最小直径	25ミリメートル以上
		ちくとう最小直径	20ミリメートル以上
	女性	先端部最小直径	24ミリメートル以上
		ちくとう最小直径	19ミリメートル以上

販売元

全日本剣道連盟

〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-3-14 靖国九段南ビル 2階

Tel: 03-3234-6271 Fax: 03-3234-6007